

第25回社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類専門委員会

【審議期間】

令和3年5月26日(水)～6月1日(火)

【審議方法】

書面開催

議 事 次 第

○ 議 事

1. 新型コロナウイルス感染症に関する新たなコードの和訳について

〔配布資料〕

資料1 新型コロナウイルス感染症に関する新たなコードの和訳について

資料2 ICD-10(2013年版)提要の修正(案)

参考資料1 疾病、傷害及び死因分類専門委員会委員名簿

参考資料2 WHO ICD-10 Version:2019 掲載情報

新型コロナウイルス感染症に関する新たなコードの和訳について

1. 背景

新型コロナウイルス感染症に関し、世界保健機関（WHO）より、「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂（ICD-10）」における取扱いについて、新たにエマージェンシーコード U11 及び U12 の使用が公表された。これを受け、該当コードの和訳について検討を行う。

2. 「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂（ICD-10）」の公表内容

U11 Need for immunization against COVID-19

U11.9 Need for immunization against COVID-19, unspecified

U12 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use

U12.9 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use, unspecified

3. 和訳案

U11 Need for immunization against COVID-19

新型コロナウイルス感染症 2019 に対する予防接種の必要性

U11.9 Need for immunization against COVID-19, unspecified

新型コロナウイルス感染症 2019 に対する予防接種の必要性, 詳細不明

U12 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use

治療上の使用により有害作用を引き起こした新型コロナウイルス感染症 2019 ワクチン

U12.9 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use, unspecified

治療上の使用により有害作用を引き起こした新型コロナウイルス感染症 2019 ワクチン,
詳細不明

4. 今後の対応

了承された和訳について、厚生労働省の「疾病、傷害及び死因の統計分類」のホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/toukei/sippe/>) で周知を行う。

ICD-10(2013年版) 提要の修正(内容例示表)(案) 【下線が修正箇所】

NO	章	変更前(現行)	変更後
1	XX II	<p>U11 エマーゼンシーコードU11</p> <p>項目U00-U49はWHOにより原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用するU11項目の詳細は、WHOで指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。</p> <p>U11.0 エマーゼンシーコードU11.0 U11.1 エマーゼンシーコードU11.1 U11.2 エマーゼンシーコードU11.2 U11.3 エマーゼンシーコードU11.3 U11.4 エマーゼンシーコードU11.4 U11.5 エマーゼンシーコードU11.5 U11.6 エマーゼンシーコードU11.6 U11.7 エマーゼンシーコードU11.7 U11.8 エマーゼンシーコードU11.8 U11.9 エマーゼンシーコードU11.9</p>	<p>U11 エマーゼンシーコードU11</p> <p><u>※このコードは「コロナウイルス感染症2019に対する予防接種の必要性」として使用する。</u></p> <p>項目U00-U49はWHOにより原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用するU11項目の詳細は、WHOで指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。</p> <p>U11.0 エマーゼンシーコードU11.0 U11.1 エマーゼンシーコードU11.1 U11.2 エマーゼンシーコードU11.2 U11.3 エマーゼンシーコードU11.3 U11.4 エマーゼンシーコードU11.4 U11.5 エマーゼンシーコードU11.5 U11.6 エマーゼンシーコードU11.6 U11.7 エマーゼンシーコードU11.7 U11.8 エマーゼンシーコードU11.8 U11.9 エマーゼンシーコードU11.9</p> <p><u>※このコードは「コロナウイルス感染症2019に対する予防接種の必要性、詳細不明」として使用する。</u></p> <p><u>注)このコードは、国際比較や原因コードには使用しない。この任意のコードは、疾病に罹患しているにかかわらず、コロナウイルス感染症2019ワクチンを受けるという特定の目的のために保健サービスを受ける場合、使用されるものである。</u></p> <p>コロナウイルス感染症2019予防接種</p> <p>除外: 未施行の予防接種(Z28.-)</p>
2	XX II	<p>U12 エマーゼンシーコードU12</p> <p>項目U00-U49はWHOにより原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用するU12項目の詳細は、WHOで指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。</p> <p>U12.0 エマーゼンシーコードU12.0 U12.1 エマーゼンシーコードU12.1 U12.2 エマーゼンシーコードU12.2 U12.3 エマーゼンシーコードU12.3 U12.4 エマーゼンシーコードU12.4 U12.5 エマーゼンシーコードU12.5 U12.6 エマーゼンシーコードU12.6 U12.7 エマーゼンシーコードU12.7 U12.8 エマーゼンシーコードU12.8 U12.9 エマーゼンシーコードU12.9</p>	<p>U12 エマーゼンシーコードU12</p> <p><u>※このコードは「治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン」として使用する。</u></p> <p>項目U00-U49はWHOにより原因不明の新しい疾患に暫定的に使用される。非常時においては、必ずしもコードが電子システムにおいて利用できるものではない。ここで使用するU12項目の詳細は、WHOで指示があった場合に、直ちに、全ての電子システムでいつでもこの分類項目及び細分類項目が利用できるようにするものである。</p> <p>U12.0 エマーゼンシーコードU12.0 U12.1 エマーゼンシーコードU12.1 U12.2 エマーゼンシーコードU12.2 U12.3 エマーゼンシーコードU12.3 U12.4 エマーゼンシーコードU12.4 U12.5 エマーゼンシーコードU12.5 U12.6 エマーゼンシーコードU12.6 U12.7 エマーゼンシーコードU12.7 U12.8 エマーゼンシーコードU12.8 U12.9 エマーゼンシーコードU12.9</p> <p><u>※このコードは「治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン、詳細不明」として使用する。</u></p> <p><u>注)このコードは、外因コード(すなわち、Y59その他及び詳細不明のワクチン及び生物学的製剤の細分類項目)として使用する。このコードに加えて、有害作用の性質を示す際には他章のコードを使用すべきである。</u></p> <p>予防治療上の使用で有害作用の原因となったコロナウイルス感染症2019ワクチンの適正な投与</p>

社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類専門委員会委員名簿

あかし 明石	きだこ 定子	昭和大学医学部教授
あらい 新井	あやこ 文子	聖マリアンナ医科大学内科学教授
あんざい 安西	なおひこ 尚彦	千葉大学大学院医学研究院教授
いせき 井関	くにとし 邦敏	医療法人HSR名嘉村クリニック臨床研究支援センターセンター長
いまい 今井	たけし 健	東京大学大学院医学系研究科准教授
いもと 井本	しげる 滋	杏林大学医学部教授
かしい 柏井	さとし 聡	愛知淑徳大学健康医療科学部教授
かわまた 川俣	たかかず 貴一	東京女子医科大学脳神経外科学講座教授・講座主任
かんば 神庭	しげのぶ 重信	九州大学名誉教授
きのした 木下	ひろし 博之	香川大学医学部教授
こばやし 小林	のぶあき 信明	横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学講師
こばやし 小林	ひでお 英夫	前防衛医科大学校内科学講座准教授
こばやし 小林	ひとめ 一女	昭和大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授
じんじん 神人	まさとし 正寿	和歌山県立医科大学皮膚科教授
すずき 鈴木	まり 真理	跡見学園女子大学心理学部特任教授
てらお 寺尾	やすひさ 泰久	順天堂大学産婦人科学教授
とうじょう 東條	みなこ 美奈子	北里大学医療衛生学部教授
とりこえ 鳥越	としひこ 俊彦	札幌医科大学医学部教授
なかじま 中島	あやこ 亜矢子	三重大学医学部附属病院リウマチ・膠原病センター教授
なかはら 中原	しんじ 慎二	神奈川県立保健福祉大学教授
なごし 名越	すみこ 澄子	埼玉医科大学総合医療センター一消化器・肝臓内科教授
ぬまべ 沼部	ひろなお 博直	東京医科大学教授
はっとり 服部	のぶたか 信孝	順天堂大学医学部教授
ふじ 富士	こうぞう 幸蔵	昭和大学横浜市北部病院泌尿器科診療科長・教授
ふじた 藤田	かおり 香織	独立行政法人国立病院機構沖縄病院内科医長
ふるた 古田	こう 耕	社会福祉法人東京栄和会うらやす和楽苑診療所所長
べつぷ 別府	もとみ 志海	国立社会保障・人口問題研究所情報調査分析部第二室室長
ほしの 星野	たかゆき 卓之	北里大学東洋医学総合研究所副所長
ほんだ 本多	まこと 真	東京都医学総合研究所・精神行動医学研究分野・睡眠プロジェクトプロジェクトリーダー
みやぞの 宮園	やよい 弥生	筑波大学医学医療系小児科准教授
みやもと 宮本	ようじ 洋二	徳島大学大学院医歯薬学研究部教授
もりうち 森内	ひろゆき 浩幸	長崎大学生命医科学域教授
やすだ 安田	かずき 和基	杏林大学医学部教授
◎ やとみ 矢富	ゆたか 裕	東京大学大学院医学系研究科教授
○ わしみ 鷺見	ゆきひこ 幸彦	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院長
(参考人)		
かとう 加藤	しんすけ 真介	徳島赤十字ひのみね総合療育センター園長
なかむら 中村	あつし 敦	名古屋市立大学大学院医学研究科教授

(※ 五十音順、敬称略、◎は委員長、○は委員長代理)

WHO ICD-10 Version:2019 掲載情報

ICD-10 Version:2019

Search

[Advanced Search]

ICD-10

Versions - Languages

Info

- ▶ XVII Congenital malformations, deformations and chromosomal abnormalities
- ▶ XVIII Symptoms, signs and abnormal clinical and laboratory findings, not elsewhere classified
- ▶ XIX Injury, poisoning and certain other consequences of external causes
- ▶ XX External causes of morbidity and mortality
- ▶ XXI Factors influencing health status and contact with health services
- ▼ XXII Codes for special purposes
 - ▼ U00-U49 Provisional assignment of new diseases of uncertain etiology or emergency use
 - ▶ U04 Severe acute respiratory syndrome [SARS]
 - ▶ U07 Emergency use of U07
 - ▶ U08 Personal history of COVID-19
 - ▶ U09 Post COVID-19 condition

U11 Need for immunization against COVID-19**U11.9** Need for immunization against COVID-19, unspecified

Note: This code should not be used for international comparison or for primary mortality coding. This optional code is intended to be used when a person who may or may not be sick encounters health services for the specific purpose of receiving a COVID-19 vaccine.

Prophylactic COVID-19 vaccination

Excl.: immunization not carried out ([Z28.-](#))

U12 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use**U12.9** COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use, unspecified

Note: This code is to be used as an external cause code (i.e. as a sub category under Y59, "Other and unspecified vaccines and biological substances"). In addition to this, a code from another chapter of the classification should be used indicating the nature of the adverse effect.

Correct administration of COVID-19 vaccine in prophylactic therapeutic use as the cause of any adverse effect.

U13 Emergency use of U13

Note: Codes U00-U49 are to be used by WHO for the provisional assignment of new diseases of uncertain etiology. In emergency situations codes are not always accessible in electronic systems. The specification of category U13 in the way it is done here will make sure this category and the subcategories are available in every electronic system at any time and that they can be used upon instruction by WHO, immediately.

U13.9 Emergency use of U13.9**U14** Emergency use of U14

Note: Codes U00-U49 are to be used by WHO for the provisional assignment of new diseases of uncertain etiology. In emergency situations codes are not always accessible in electronic systems. The specification of category U14 in the way it is done here will make sure this category and the subcategories are available in every electronic system at any time and that they can be

(2021.5.18時点)

<https://icd.who.int/browse10/2019/en#/U11>
<https://icd.who.int/browse10/2019/en#/U12>

第 25 回社会保障審議会統計分科会疾病、傷害及び死因分類専門委員会 議 事 要 旨

審議期間

令和 3 年 5 月 26 日（水）～ 6 月 1 日（火）

審議方法

書面開催

出席者

委員（五十音順、 ：委員長、 ：委員長代理）

明石定子委員、新井文子委員、安西尚彦委員、井関邦敏委員、今井健委員、井本滋委員、柏井聡委員、川俣貴一委員、神庭重信委員、木下博之委員、小林信明委員、小林英夫委員、小林一女委員、神人正寿委員、鈴木真理委員、寺尾泰久委員、東條美奈子委員、鳥越俊彦委員、中島亜矢子委員、中原慎二委員、名越澄子委員、沼部博直委員、服部信孝委員、富士幸蔵委員、藤田香織委員、古田耕委員、別府志海委員、星野卓之委員、本多真委員、宮園弥生委員、宮本洋二委員、森内浩幸委員、安田和基委員、矢富裕委員、鷲見幸彦委員、加藤真介参考人、中村敦参考人

議事

1．新型コロナウイルス感染症に関する新たなコードの和訳について

審議結果

新型コロナウイルス感染症に関し、世界保健機関（WHO）より、「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回改訂（ICD-10）」における取扱いについて、新たにエマージェンシーコード U11 及び U12 の使用が公表された。これを受け、当該コードの和訳について検討を行い、委員からは概ね賛成が得られ、委員会として下記のとおり了承された。

- U11 Need for immunization against COVID-19
 コロナウイルス感染症 2019 に対する予防接種の必要性
- U11.9 Need for immunization against COVID-19, unspecified
 コロナウイルス感染症 2019 に対する予防接種の必要性，詳細不明
- U12 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use
 治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症 2019 ワクチン
- U12.9 COVID-19 vaccines causing adverse effects in therapeutic use, unspecified
 治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症 2019 ワクチン，
 詳細不明

なお、一部の委員から、ワクチンは予防的に使用されるため、「in therapeutic use」についてはその旨わかる和訳にすべきではないかとの意見があった。これについて、矢富委員長に報告したところ、既存の ICD-10 の和訳では「治療上の使用」とされていることから上記のとおりとし、いただいたご意見については、今後 ICD-11 での和訳の際に検討することとされた。